

石クリ通信

11月号

都道府県魅力度ランキング

院長 石川 悟

新聞などによると、茨城県は魅力度が6年連続全国最下位のこと。その県が魅力的か、どの程度認知されているか、行きたいと思うかなど全国の3万人ほどに聞いているので、あながち無視はできないようです。県としてもいろいろ施策を行っていると報道されていますし、知事も変わったので、来年は最下位脱出が期待できそうです。

外からどう見られているかも大事ですが、住んでいる人がその土地に満足しているかどうかの方が重要な気がします。日立市は県内でもっとも人口流出率が高いとのこと。自分たちの住む地域を良くするように行政に頑張ってもらうのはもちろん、一人ひとりがアイデアを発信し、行動し続ける必要があるでしょう。

新スタッフ紹介

事務長 石川 都

上野亜希さんが、受付事務の新スタッフとして、十一月から来て下さるようになりました。上野さんは地元金沢にお住まいで、元々は保育士さん、ここ数年は医療事務の経験をお持ちの私たちにとって何とも心強い新スタッフです。当クリニックをご家族が受診なさった時に雰囲気がかつたので、求人を見て応募して下さいという、そのきっかけも何とも嬉しく、まさにご縁を感じます。

また最近香が受付に入っている関係で、孫も時折クリニックスに出入りし、孫シッターに疲れ気味の事務長としても、幼児の扱いに慣れている上野さんに来て頂けることは、心強い限りです。今上野さんは香と一緒に受付に入って研修中です。温かで優しい雰囲気の上野さんですので、皆様もお気軽にいろいろ話しかけて下さい。どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願ひ致します。

事務 上野 亜希

はじめまして、十一月より受付事務として勤務させて頂くこととなりました上野亜希と申します。少しでも早く皆様のお役に立てる存在になれるよう一杯頑張りたいと思います。今の私のマイブームは「そのまんまレモン」というレモンピールのお菓子です。買い物に行く度に毎回10袋以上大人買いする程はまっています。冬になると店頭からその姿を消し私は禁断症状に陥ります。こんな私ですがこれからどうぞよろしくお願ひ致します。

道の駅

看護助手

柴田 さち子

春は新緑、秋は紅葉と、年に二回、奥久慈大子の駅へ。一時間ちよつとで行けます。おいしいコンニャク、蕎麦、採りたての野菜、秋にはきのこ類もあります。茨城県北西部に位置し、一大観光スポットで四季折々の見どころが沢山あります。お昼食の後、ドライブインの二階にある、ワンコインで入れる温泉にゆっくりとつかり、帰宅しました。



冬の手荒れ

看護師

高山 早苗

私は子どもの頃から手荒れがひどく、ひびあかぎれなどで血がにじんだ手をしていて「子どもの手じゃないみたい」とよく言われた。昔はオロナインやユースキンというクリームをつけていたものだが、今はドラッグストアにいくとハンドクリームがずらりと並んでいてどれにしたいのか迷ってしまう。ヘパリン系、ビタミン系、尿素系など他にも様々な種類があるようだ。母が昔、指先がストッキングにひっかかると言っていたが今はそれがよくわかる。主婦にとつて冬は、お湯による洗い物、また仕事上処置ごとの手洗いなど非常に手荒れがひどくなる季節である。自分の手荒れの症状にあったハンドクリームを選ぶことが大切とのことなので、適切に使用してつらい冬を少しでも快適に過ごしたいと思う。

最近の趣味

事務

田所 弓佳

最近の私の趣味はランニングです。元々小学校、中学校、高校と運動部に所属していたので、運動することは好きでした。ですが高校卒業と同時に運動をしないなかつたので、さすがにまずいと思い簡単にできるランニングをするようになりました。今は週に1回多くて2回ウォーキングを含めながら2時間前後行っています。趣味がなかった私にやっとなってきた趣味なので、このまま楽しみながら続けられるように頑張りたいと思います。

我が家は中華屋さん！?

看護師

澤田 彰子

先月号の手作り餃子から、主人が料理に目覚め、麻婆豆腐や回鍋肉、エビチリやエビマヨなど中華メニューを作ってくれるようになりました。これが結構本格的で私好みの四川風の辛口でハマっています。ただ一つの問題は、注文をしてから出てくるまでの時間が長すぎる事。どうして中華料理屋さんはあんなに手際がいいのでしょうか？

議論し始めた止まらない

薬剤師

石川 恵

寒暖の激しいこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。あまりにアメーバ状態のため今回もキャンセルしようと思っていたら「スペースが余るからちよつと書いて」との編集長からのお達し。というわけで、今回は急遽犬猫という題目でいきいたいと思います。

最近の世の中は空前の猫ブーム。あつちもこつちも猫の本で埋まっています。個人的にお勧めしたいのは、「夜廻り猫」という作品。「泣く子はいねが」と、夜な夜な人生の壁に突き当たっている人々を訪問する四コマ漫画です。

しかし興味深いのが、昔話や逸話など、少し前へ遡ると圧倒的に犬の方が活躍しているという事実。花咲か爺さんや桃太郎など、枚挙に暇がありません。一方猫は、「虐げると九代崇る」「長生きすると猫又(尾が二つに分かれている妖怪)になり、行燈の油を舐める」など、あまり良い印象がないイメージ。ほんの少しの時代でこれだけ差があるのだなあと実感しています。

誕生日に欲しいもの

通信・ウェブ担当

石川 香

娘が2歳になりました。まだ誕生日プレゼントに何が欲しいと主張できる年頃ではないので、パパがアレコレ想像して、色々買い集めていました。まるで自分の誕生日のようです。

自転車：昔は小児用自転車には補助輪が付いていましたが、最近ではストライダーというメーカのもの、ペダルが付いていない足で漕ぐ自転車がとても流行っています。自転車乗りのパパは、これを誕生日に欲しい!(だろう)と。ストライダーはきちんとしたタイヤではないそうで、本人(パパ)は満足できず、違うメーカの良さげな物を選んでみました。イギリスの家族からのプレゼントとのこと。写真をご覧ください。

ブレイルのおもちゃ：ブレイルを繋げて電車を走らせて遊ぶブレイルが子供の間で大人気ですが、木の感触にこだわってブレイルという車を走らせるタイプを選びました。娘は「ブレイブ!」と喜んで遊んでいます。気がついたら飽きて他の部屋でいつものように引き出しの物を出してひっ散らかしています。そしてパパはそれにも気づかずの熱中ぶり。全く誰の為に買ったんだか。他にも英語日本語両方使える単語帳など、色々もらいました。

